

2023

Smart Wellness City,
Smart Welcoming City



第5次 八幡市総合計画 後期基本計画

みんなで創って好きになる
健やかで心豊かに暮らせるまち

2027

Yawata City

みんなで創って好きになる
健やかで心豊かに暮らせるまち



第5次八幡市総合計画後期基本計画を策定しました。

本市では、平成30年3月に「みんなで創って好きになる 健やかで心豊かに暮らせるまち～住んでよし、訪れてよし Smart Wellness City, Smart Welcoming City Yawata～」を将来都市像とする「第5次八幡市総合計画」を策定し、市民だけでなく訪れる人々とともに健やかで心豊かな暮らしを楽しめるまちづくりに向け、市政運営を進めてまいりました。



前期基本計画の5年間を振り返ってみますと、当初の見込みを上回るスピードで人口減少・少子高齢化が進んでいます。特に少子化は、合計特殊出生率が、全国、京都府の平均を下回るなど厳しい状況にあります。また、新型コロナウイルス感染症の拡大は、人々の意識や価値観に変化をもたらし、地域コミュニティの希薄化に拍車をかけています。

このような状況を受け、今一度「市民協働」の原点に立ち返り、新庁舎を基盤とした「安心・安全のまち」を軸に、誰もが自分らしく活躍できる地域社会の実現を目指しながら、「地域のたから」である子どもたちの「未来のまち」、誰もが健康で幸せになれる「健幸のまち」の実現に向け、市民の皆様と連携して取り組んでまいりたいと考えています。

また、後期基本計画の期間中には、新名神高速道路の全線開通や2025年大阪・関西万博の開催などが予定されています。これらのことを契機と捉え、「多機能な力」を有したまちへの転換や国内外への「やわた」の魅力発信を進めていくことも大切です。

「わがまちやわた」をこれまで以上に発展させ、持続可能な「やわた」を将来世代へ引き継いでいくため、「みんなで創る」まちづくりを進め、将来都市像の実現に取り組んでまいりたいと思っております。後期基本計画の推進に向け、今後ともご支援とご協力をお願いいたします。

最後に、本計画策定にあたり、市民の皆様、八幡市総合計画検討懇談会委員の皆様をはじめ多くの方々から貴重なご意見、ご提言をいただきましたことに、心より感謝申し上げます。

令和5年3月

八幡市長

堀口文昭



第5次 八幡市総合計画 後期基本計画

Contents

序 論

I. 総合計画の位置づけ	1
1. 策定の背景	1
2. 計画の位置づけ	2
3. 計画の構成と計画期間	2
II. 八幡市の現況	5
1. 人 口 -人口減少社会の到来と少子高齢化社会の進行-	5
2. 産 業	5
3. 財 政	6
III. 社会経済環境の動向	7
1. 新型コロナウイルス感染症の感染拡大と「新しい生活様式」	7
2. 人口減少と少子高齢化の進行	7
3. 東京一極集中と地方創生	8
4. 産業や雇用を取り巻く環境変化	8
5. 安心・安全への備え	8
6. 持続可能な社会の実現に向けた取組の推進	9
7. 価値観やライフスタイルの多様化	9
IV. 八幡市の主要課題	11

基本計画

共生

第1章 ともに支え合う「共生のまち やわた」	18
第1節 共に生きる社会	21
第2節 協働による地域づくり	38

未来

第2章 子どもが輝く「未来のまち やわた」	46
第1節 子育て支援	49
第2節 子どもの生きる力の育成	58

健幸

第3章 誰もが「健康」で「幸せ」な「健幸のまち やわた」	68
第1節 健康で幸せのまちづくり	71
第2節 医療・介護の連携	83

観幸

第4章 自然と歴史と文化が織りなす「観幸のまち やわた」	90
第1節 シビックプライドの醸成	93
第2節 幸せと出逢う観光まちづくり	102

活力

第5章 しなやかに発展する「活力のまち やわた」	110
第1節 活力の担い手育成	113
第2節 活力の基盤整備	121

安心・安全

第6章 持続可能な「安心・安全のまち やわた」	132
第1節 環境と発展の調和	137
第2節 安心・安全	145
第3節 持続可能な暮らしの基盤づくり	157
第4節 戦略的な行財政経営	167

附属資料

I. 策定経過	179
II. 市民アンケート調査	181
III. 持続可能な開発目標（SDGs）について	185
IV. 用語集	186
<small>（文中で「*」印を付した語句の説明を掲載しています）</small>	
V. 条例・要領	197
VI. 関係者名簿	200